2025 年 5 月 29 日

「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」について

当社の「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」について、下記の通りご報告申し上げます。

記

１．取り組み方針および具体的な内容

当社は、現在、中長期的な企業価値向上に向けて、2024 年度から 2026 年度までの３年間を対象とした第 10 次中期経営計画を推進しています。

本中期経営計画におきまして、資本収益性を向上し、内外投資家による当社への評価を高めて PBR（株価純資産倍率）を改善するため、成長戦略と資本・財務戦略の両輪で実行しています。

その具体的な取り組みにつきまして、添付の「資本収益性の向上（PBR 改善に向けた成長戦略と資本・財務戦略）」をご参照下さいますようお願いいたします。

２．自社の資本コストの把握

当社の資本コスト（WACC）は、2024 年におけるリスクフリーレートおよびエクイティリスクプレミアムの上昇により、2024 年 2 月末時点の 6%程度から 2%程度上昇し、2025 年 2 月末時点では 8%程度と算出しています。一方、2025 年 2 月期の ROE は 4.8%、ROIC（グロス方式）は 3.6%となっており、株主および投資家をはじめとしたステークホルダーの期待を下回る水準となっています。また、2024 年度における当社の株価水準は、PBR1 倍を大きく下回る水準で推移しました。

当社は、本中期経営計画を着実に遂行し、収益性および効率性の向上、また株主および投資家のみなさまの成長性評価の向上に努めてまいります。

3. 収益計画や経営計画の目標数値

（１） 2026 年度経営目標数値

売上高：380 億円
営業利益：27 億円
ROE：8％水準
連結配当性向：30％以上
MGS 製品※売上比率：40％

※ 原料調達から廃棄までのライフサイクル全体を評価し、７つのマテリアリティ「目指す取り組み」への貢献要素が特に大きく、環境への負荷を低減する製品を「MORESCO Green SX 製品」（MGS 製品）に認定しています。

（注）当資料に記載されている指標、当社の計画および目標等将来に関する記述は、すべて発表日時点において当社が有する情報や合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものです。経済・社会情勢等の外部的な変動要因やそれによる実際の業績の不確実性により、将来に関する記述と異なる可能性があります。

以上

資本収益性の向上（PBR改善に向けた成長戦略と資本・財務戦略）

➢ 成長戦略と資本・財務戦略の両輪で進め、「資本収益性の向上」を実現する

成長戦略

サステナビリティ経営の推進/製品ポートフォリオの高度化/次世代事業の創出

（計画）

- MGS製品の開発継続と顧客ニーズに合致しつつ適正なマージンを確保した上での販売価格の設定
- 事業ポートフォリオの再編成に繋がる製品ポートフォリオ高度化の推進
- ライフサイエンス事業におけるナノエマルジョン製品の上市、オートファジー活性化薬の導出
- 東南/南アジア・北米・中国を極とした海外成長市場の事業拡大

（企業成長に繋がる具体的な取り組み）

- MGS製品の開発および製品ポートフォリオの高度化
  - 「機能材事業部」と「合成潤滑油事業部」を統合し、「特殊潤滑油事業部」を設置し、半導体分野におけるPFASフリー潤滑剤などの新製品開発を加速しています
- 事業ポートフォリオ改革に繋がる新規事業（ライフサイエンス分野等）への本格進出
  - 当社独自のナノエマルジョンを使用した自社化粧品のオンライン販売を開始しました
  - ペロブスカイト太陽電池の開発における実証実験を推進しています
- 海外市成長市場の事業拡大
  - タイ、中国を中心にR&D体制を強化しています

資本・財務戦略

収益性改善施策の推進/株主還元/人的資本経営/IR活動の強化

（計画）

- 各事業部門の低成長製品の特定・見極めを行い、収益性改善に繋がる施策の推進（ROIC指標の活用等）
- 株主還元を経営上の重要課題と位置づけ、連結配当性向30%以上を目指した配当政策の実施
- 経営戦略に連動した人的資本経営の推進
- IR情報の充実と投資家との積極的な対話の実施

（収益性および効率性向上につながる具体的な取り組み）

- 素材事業部では、新たな化学処理方法（単体処理法）の導入に向けた実機生産の準備を整えました
- 生成AIを活用し、製品の開発・改良の配合検討を迅速化、効率化しました
- 事業部別ROIC逆ツリーを作成し、ROIC向上に繋がるKPIでの目標管理を開始しています
- 統合報告書を発刊しました

Copyright © MORESCO Corporation All Rights Reserved.